

☆新学舎長ごあいさつ・・・本年4月、新教育学部長（東紀州教育学舎長を兼任）に就任！



この4月より教育学部長となりました伊藤信成です。どうぞよろしくお願いいたします。私は宇宙を研究対象にしていますので、東紀州地域に来る度に星空の美しさに魅了されています。

さて、東紀州教育学舎は地域の皆様のご支援により、本年度5年目を迎えます。

学部にとっても、学生の教育・研究活動、教員の研究、そして地域の皆様との連携の拠点として無くてはならない存在となっています。

今年度は5年間の活動の蓄積を生かして、新しい取り組みも含め活動の充実に務めていきたいと思っておりますので、変わらぬご支援・ご協力を賜れば幸いです。



熊野市における「アルファベットの文字の名称と音の指導」



～熊野市立新鹿・井戸・木本小学校～

英語のアルファベットの文字の名称（エイ・ビー・シー）と、音（ア・ブ・ク）の関連性が、新しい学習内容として小学校学習指導要領に追加されました。外国語活動（3・4年生）では、「文字の読み方が発音されるのを聞いた際に、どの文字であるかが分かるようにする」、外国語（5・6年生）では、「活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができるようにする」、「音声で十分慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする」となっています。また、その内容の解説では、「字の名称を聞いてその文字を選んだり、文字を見て発音したりすることができるように指導することとする。」となっています。



小学校で「アルファベットの文字の名称と音の関連性」を学習することで英語が読めるようになり、中学校での英語学習にスムーズに接続することができます。東紀州サテライトは、「アルファベットの文字の名称と音の関連性」について、2019年度より新鹿小学校で支援を開始し、2021年度は井戸小学校・木本小学校でも支援を始めました。さまざまな活動（例：おはなし等）を通して、体験的（例：ジェスチャー等）にアルファベットに親しみ、音を関連して学習する指導をしています。ちなみに、英語圏の国（例；アメリカ・イギリス）では、「アルファベットの文字の名称と音の関連性」の学習をフォニックスと呼び、幼稚園から学習します。



Zoomによる教育の可能性を開く授業遠隔支援！音楽～鳥羽市立神島中学校～

教育学舎では、鳥羽市立神島中学校へのZoomを用いた英語科の支援を令和2年度から始めました。英語科に加えて、4月より毎週火曜日の音楽の授業にZoomで授業支援を行っています。

4月27日（火）は、合唱曲の選曲のための鑑賞と校歌の授業でした。

教育学舎からは、専門的な見地から生徒や先生に

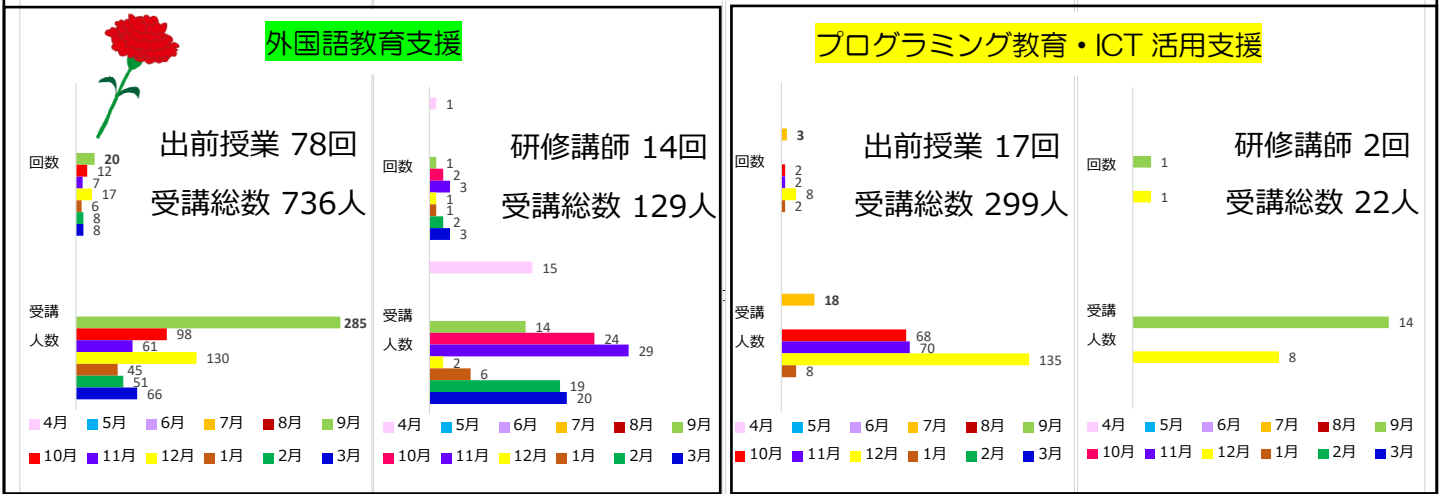
呼びかけました。鑑賞では、音楽を形づくっている要素（構成、音色、リズム、強弱など）に着目して曲を聴くこと、校歌の歌唱では、神島中の先生が話された発声のポイントに沿って、実際に校歌の高い声の出し方をジェスチャーをつけながら歌ってアドバイスしました。授業の最後には、身体もほぐれて、歌詞の意味もくみ取りながら生き生きと歌っている様子が海を越えて神島から熊野まで伝わってきました。

教育学舎のZoomを活用した授業支援は初めての取り組みです。Zoomによる遠隔支援は、今の時代において、また山間部・離島の小規模校等の遠隔地支援の新たな形態になる可能性を秘めています。教育の可能性を開く新しい授業支援の形を探るべく1年間続けてまいります。



2020年度東紀州教育学舎の活動報告及び利用状況まとめ

2020年度の東紀州教育学舎の活動状況（南部地域に出向いた教育支援）と利用状況のまとめです。
1年間で、延べ111回・1186人に対して外国語・プログラミング・ICT活用教育の支援を行いました。



2020年度 宿泊者 延べ235人

2020年度 来訪者 延べ123人(宿泊者を除く)

トピックス

- ・紀宝町・御浜町・熊野市・尾鷲市・紀北町の各教育委員会、紀州教育支援事務所、くろしお学園、くろしお学園おわせ分校、紀南・木本・尾鷲高校を訪問し、通信の配布、挨拶及び意見交換等を行いました。
(2021年3月22・29・30日・4月6・13日・5月19日)
- ・熊野市立新鹿小・木本小・井戸小、尾鷲市立賀田小・輪内中、紀北教育研究所で、外国語・英語の授業等について打ち合わせを行いました。
(2021年3月23日、4月5・7・28日、5月7・17日)
 - ・紀北教育会館、東紀州教育学舎、紀北町立赤羽中学校、熊野市交流センターで、英語の評価の研修や打合せを行いました。
(2021年3月25・26日、4月26・28日)
 - ・熊野市立新鹿・木本・井戸・五郷、紀北町立相賀小学校で、英会話たいそう等の出前授業を行いました。
(2021年4月5・7・13・15・19・20・22・26・27・28・30日)
 - ・鳥羽市立神島中学校へ、英語のZoom授業支援を行いました。
(2021年4月14日、5月10・12・14・19・21・24・26日)
- ・鳥羽市立教育委員会と神島中学校、教育学舎をZoomで結んで遠隔授業支援の協議をしました。(2021年4月20日)
- ・鳥羽市立神島中学校へ、音楽のZoom授業支援を行いました。(2021年4月20・27日、5月11・20・25日)
- ・三重大学工学部と、Zoomで英語のアプリ開発について打ち合わせを行いました。(2021年4月22日)
- ・木本高校で、高大連携について県教委を交えて協議しました。(2021年4月27日)
- ・三重大学教育学部の南部地域教育実習を行う学生に、Zoomで事前指導を行いました。(2021年4月28日、5月19・26日)



Zoomによる教育実習事前指導の様子 ↑



東紀州サテライト

東紀州教育学舎

〒519-4394 三重県熊野市木本町 1101-4
三重県立木本高等学校 旧寄宿舎(南風寮)
Tel: 0597-89-7015 Fax: 0597-89-7015
E-mail: edu-hksat@edu.mie-u.ac.jp



新型コロナウイルス感染症予防のための対策を講じています。



<メンバー>

- 東紀州
教育学舎長：伊藤 信成
専任教員：大野 恵理
特任教員：榎本 和能
特任教員：萩野 真紀
プロジェクト
教員：須曾野仁志
事務補佐員：村井美恵子

*プログラミング学習や外国語活動の出前授業など、ご希望の学校は、お気軽にご連絡・ご相談ください。